

宗教的経験の諸相

書名	宗教的経験の諸相	
副題		
版	初版	
著者	ウィリアム・ジェームズ <sup>1)</sup>	
訳者	榊田啓三郎/訳	
出版年	上巻 1969 下巻 1970	
ISBN	上巻 4003364023 下巻 4003364031	
出版社	岩波書店	
備考	上巻 <a href="#">amazon.jp</a> 下巻 <a href="#">amazon.jp</a> 原著は1901-02	
原著	<b>The Varieties of Religious Experience</b>	
副題	<i>A Study in Human Nature</i> <i>Being the Gifford Lectures on Natural Religion Delivered at Edinburgh in 1901-1902</i>	
原著者	William James	
出版年	1901-02	
備考	<a href="#">The Varieties of Religious Experience: A Study in Human Nature by William James</a> - The Project Gutenberg	

解説

科学的な方法による宗教心理学の最初の労作として不朽の名を残す名著。ウィリアム・ジェームズ（1842-1910）は、個人の宗教的要求と宗教的経験を重視した独自の世界観に立って、見えないものの存在に対する信仰がもつ心理的特質 宗教的性向を分析していく。膨大な資料が用いられ、回心、聖徳、神秘主義などの現象がみごとに究明される。（全2冊）表紙より

<sup>1)</sup>  
AAでは慣例的にウィリアム・ジェームズと表記している。

From:

<http://ieji.org/wiki/> - 心の家路

Permanent link:

<http://ieji.org/wiki/books/religiousexperience>

Last update: **2019/11/05**

